



國家圖書館編

東亞同文書院 中國調查手稿叢刊

85

國家圖書館出版社



國家出版基金項目
NATIONAL PUBLICATION FOUNDATION

國家圖書館編

東亞同文書院
中國調查手稿叢刊

85

國家圖書館出版社

第八五冊目錄

昭和二年（一九二七）調查報告（第二十四期生）

南支沿岸ノ樟樹調査（附天然樟腦卜人造樟腦ノ將來）

華南沿海の樟樹調査（附天然樟腦與人造樟腦の將來）

高田利德

第八卷第八編

..... 一

南支沿岸港灣狀況

華南沿海港灣狀況

小林榮

第八卷第九編

..... 七九

南支沿岸交通、廣東築港問題

華南沿海交通、廣東港口建設問題

趙桂顯

第八卷第十編

..... 一三五

南支沿岸教育調査

華南沿海教育調査

竹味武雄

第八卷第十一編

..... 四三七

阿片及煙草
鴉片及煙草

浦上尚之

第八卷第十二編……………六五七

第八編 南洋考察、樟樹調查、
主龍樟樹、人字樟樹、

第一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

心所一也。即上那工於心。持封。心印。

[illegible]

五續十八卷之三十一
河二在四川者二在江
任之掃樹吳元

三十八 南嶺山脈一帶，地域平曠，北江穿流，境界山脈，其間必有

[illegible]

至二七座止 此二湖
湖南者名東 西者名
西 此二湖

貴州有甲二縣此一世不他甲中心一二一也

五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

[illegible]

至ニ夏季ニ依テ薩摩山ノ氣象漸生ニテ俗ニソフムカ故ニ曰ハク此ノ
樹木ヲ鬱童トシ風ヲ生ジ古稱風山ナリ故ウツテ迷信ニ樹木ノ株ヲ折ルコト
ナレバ此風水ノ説ニ依リテ主リ、掃墓田ニ付ケ澤大ナル障トスニ至シリハた
ヘ、何人ノ惣縁ヒリ所ゾ、全一世迄、旅行ニテ此流、有ニ候ン吉山寺前ガ善心モミヤリ。
此ニオチ目ニ於テ樟樹ノ名地々有ニ事ナリ然レドモ福壽石ハ、西有ニ付リ概
異ヲ説キ一二ニシ。

仁學三節、福至者、於今、命、亦、快、然、

第一款 總說

福壽堂工部局中校樹立於永

十郎亦一にヲたノ多シガ、久シク漁伐セシテ植林、行ハザリシ多ク新治城ヤレ今ハノモ
 孰ハナニ三任ニ送ケ、江西、浙江ニ送ケル、今亦地球昭々ナク、閩江ホ土流城昌王
 樟樹ニ富シ、汝為也、福建也、某々汝為也、南、福建也、某々之汝也、汝而方田也、近キ、韓江上流
 工、地球、汝、王、樟樹、多シ、今、亦、也、名、ヨ、事、久、ハ、た、レ、也、レ、

一、國に流域

(1) 國に流域 國に流域

(2) 古田 古田、屏南、一部

(3) 尤太 尤溪、大田、寧化

(4) 洋口 順昌、邵武、清流、泰寧、仙遊、寧化

(5) 沙溪 沙溪、寧化、永安、清流、寧化、連城、寧化

(6) 建寧系 建寧、浦城、松溪、政和、松溪、建寧

建寧、浦城、松溪、政和、松溪、建寧

建寧、浦城、松溪、政和、松溪、建寧

(7) 建寧系 建寧、浦城、松溪、政和、松溪、建寧

(8) 建寧系 建寧、浦城、松溪、政和、松溪、建寧

二、國に流域

(1) 福安系 (1) 福安系、寧寧系、

(2) 福鼎系

(3) 寧寧系

(2) 寧寧系、寧寧系、寧寧系、

(3) 寧寧系、寧寧系、

(1) 寧寧系、寧寧系、寧寧系、

(2) 寧寧系、寧寧系、寧寧系、

(3) 寧寧系

(4) 寧寧系、寧寧系、寧寧系、

寧寧系、寧寧系、寧寧系、

寧寧系、寧寧系、寧寧系、

寧寧系、寧寧系、寧寧系、

ニ云ニ二八五華里ノ向相主老樹存シ、幼樹之亦多ク、更ニ白沙溪流ニハ
白沙上下流ノ四十華里向樟樹ハ向東ヲ連流シ武平、永定等ノ土流亦相
レヨリニ存在スルヲ見ヘムコトナリ。

ハ第三款、福州ニ於テハ樟樹ノ林然

古一、樟園カ定由ニ於ケル樟樹、

福州、鼓浪嶼山即チ所謂南台嶋、佛冠台ニテハ樟園カ定由ニ

樟樹ハ數多極モナリ、其ノ流ニ徴スルニハ樟樹ハ今チコトナリ七等

樹物土佐ノ國ニテハコトナリ苗木ヲ將來ニテハ樟樹ハ今チコトナリ七等

百數十本極ヘテシタマハ、現在ニ僅カニ五十三本ヲ殘シ、止ニ此ノ力ニ

樟樹ハ、幼メ氣候地等ノ適センカ故ニ此ノ成長良好ニシテ大クニ

期待ニシテアリシモ中途テ樟園カ定由ノ即定ヲ要スニセシメ向ニ

新ノ民、故ヲ新ニシ、アリテ、又中野カ定由ニ今来リ、此等樟樹ノ栽培新

昔より噴ヒツル多ク、成長ハ一時止マリテ主ク見ルベキモノトナリ、
シテ、後ニ至ル者ヒツリ残レルモノニテ、主ク加ヘテ成長ヲ達成シ、
漸クニ現在ノ如クニツルモノ見ルモノト、現在ハ此ノ如ク樟樹ニシテ
終ニ主ク放棄ヲ試ミ、ツリ、相立、成長ヲ得、ツリ、主ク外、
此ニ此ノ如ク樟樹、大作ニツキテ、即チ此ニ即チた、此ニ、

地上三尺ニ此ナル樹、廻リ 二尺五寸内外、

樹、高さ、 二十四、七、五、五、

此、二、一、本、ツリ、三八、二十五、之年、樹齡ヲ有、此樟樹トシテ、
樹齡トシテ、
樹齡トシテ、

樹、 樹、 樹、

二尺五寸位、 廿三四尺、 十八本、

二尺五寸位、 廿三尺、 廿本、

以上、妙くして、他、尚、ホ、サ、キ、モ、教、本、ヲ、

い、前、述、セ、ル、如、ク、年、々、ノ、防、害、ニ、ミ、テ、何、レ、モ、定、金、ヲ、成、長、リ、テ、モ、フ、ト、ハ、
ミ、テ、ハ、カ、ラ、ウ、ガ、大、部、分、樹、が、地、上、二、尺、以、内、ノ、定、ミ、ウ、三、本、ヲ、五、五、本、ノ、枝、ニ、
分、シ、テ、成、長、セ、ル、ニ、テ、モ、分、シ、タ、枝、ハ、前、述、ノ、如、ク、一、尺、以、内、ノ、間、隔、ヲ、有、セ、ル、。

樟、樹、ノ、順、調、ノ、成、長、ハ、前、述、ノ、如、ク、丁、木、ガ、多、ク、防、害、ニ、應、ヒ、ツ、上、ニ、
程、ノ、成、長、ノ、收、納、ニ、フ、ル、ヲ、見、シ、バ、福、建、ノ、地、ハ、樟、樹、ノ、成、育、ニ、決、シ、テ、不、適、ナ、

リ、ト、ミ、テ、得、不、レ、モ、其、レ、其、因、ヨ、リ、本、樟、ノ、苗、ヲ、取、テ、入、レ、テ、立、適、キ、ニ、樟、樹、

セ、ハ、立、至、ニ、五、身、即、チ、周、圍、七、八、尺、以、上、ニ、達、シ、バ、發、根、ニ、不、能、セ、ル、ヲ、

然、レ、モ、樹、齡、ハ、十、ウ、五、イ、年、差、通、テ、年、々、ヲ、西、ス、ト、フ、テ、六、七、尺、林、ニ、亦、一、

朝、一、夕、ノ、ミ、テ、ハ、ツ、新、果、ヲ、期、待、シ、難、キ、ヲ、明、カ、ラ、セ、ル、ニ、シ、。

其、二、南、方、ノ、麓、ノ、山、ニ、植、ケ、ル、樟、樹、。

福州、南、方、ノ、麓、ノ、山、即、チ、侯、官、山、一、帯、ニ、植、ミ、テ、樟、樹、ヲ、見、タ、ク、

本社の確定するに付、此の如く二十五日、林田五年に於て、
今樹ノ大サハ大別して、此ノ如シ。

地上に於て、

高サ、

本数、

七尺乃至八尺、

五尺以内、

五十本以内、

五尺乃至七尺、

五尺以内、

百本、

四尺乃至五尺、

四尺以内、

五十本、

一尺乃至四尺、

三尺以内、

五十本、

以上、如クニシテ、周囲五尺乃至七尺、高サ五尺以内、一、最モ多ク、

之ヨリ見テ、大別ニ於テ、樹齡が、新造せん多ク、此ノ如クモ

ニシテ、樹齡を、此ノ如クモ

此等、樹ノ樹齡正シ、極林カレ、此ノ如クモ、此ノ如クモ、
此ノ如クモ、又、此ノ如クモ、信里ヨリ見テ、此ノ如クモ、自然生、此ノ如クモ、
此ノ如クモ、又、此ノ如クモ、信里ヨリ見テ、此ノ如クモ、自然生、此ノ如クモ、

所カニ出此等樟樹ノ葉膏外作ハ樹ニ上好ニシテ樹ニ小枝ナク
製臘用トシテノミナシニ樟樹トシテ見レトモ大ニ期待ニシテ

其三、福州鼓山附近ニ於ケル樟樹

福州ノ下流園江ノ右岸ニ樟樹ニ新山ニ登ル中ノ岸ニ上リテ

陸上流ノ島ニ至リテ同デノ山麓並ビニ寺ノ附近ニ新テ樟樹トシテ見テ

潭泉寺前等ノ如キハ相等ニ大樹ナリキ、即ヤタ、如シ

地上ニ於テ大ナ	高カ	本数	摘 要
---------	----	----	-----

周囲 四尺	二十五尺	一本	江寧ニ近キ九手山上ニテ
-------	------	----	-------------

五尺	三十尺	一	同
----	-----	---	---

四尺五寸	二十五尺	一	江寧ニ近キ九手山上ニテ
------	------	---	-------------

五尺	二十五尺	一	同
----	------	---	---

九尺	四十尺	一	江寧ニ近キ九手山上ニテ
----	-----	---	-------------

木上	四十八	一本	九手巾、中腹ニアリヨク見ル
三上	二十五	い	右手道、倒ニアリ
十一上	九十八	..	源泉寺本社前ノ山ニテ(石手)
十二上	百三十八	..	田 (石手)
三上	八十	..	源泉寺石手山中ニテ
十上	八十	四十五本	田 九ニテ、他ニ芽接テムカサシ

右前述べたる如く、此等ノ山中ニテアリシ数本ヲ除キ、他ハ何レモ
 實方松林ハ良好ニシテ、物ニ源泉寺正前ニテアリシ周囲ニテ、十二上、十四上、
 此等ハ樹齡ニ相違ニテ、多クハ七シト云々、偉大ニ成長スルニハ宜キニテ、
 威風凛々、九ニ述バシム、他、此等望ミ、江ノわ、油壺ニヨシバ、
 世々、周囲、高サ、立派、樹一、等、

六尺

廿五尺

一本

湧泉寺正内新山中

十二

五尺六

一

田 御池前、寺堂正境内

六十一十二尺

五十一十二尺

田 舊山

以片如うたえと、五うん日ハ不幸雨ト霧トニ視界ヲ断レリ且六疊山
崎同ノ程カ、コレ為ニ誠意ニ至リ、樹ニテ涕泗滴キテテテ得州ナリ

其四

其他福州市内ニ於テ樟樹

以前述ノ如クモノ主ナルモノニテ其ノ果之ヲ採ハテテ魚食、福州市ニ

尚數多樟樹アリ、省例ニ依リ人家庭ニ、或一株得ニ、二株三本ト

一邸ヲヤレテ存スルヲ見タリ、而テ是等ノ樟樹モ亦テ所當依ル

見ルモノナリ、即チ若キニテ一株

地上ニテ周囲

高サ

本数

摘要（所出地）

二尺四寸

世上年

六四寸

福州府南台鎮侯家、屋敷